

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 2

札立の時

『身分さへ旅行できなければ』

二の根性の行列が續く限り

決戦輸送は空轉する

君たちが空費した時も金と精力を増産に

君たちが乗った列車に軍需品を

も、ダイヤも切替へて

とも出發だ

休下
休下
休下

週報
眞實

華報局編輯
號立一三第日五月四

旅行制限の最表
三
日
上
野
表

日本軍空米を祖



太平洋

空襲は必ずある。これは、敵が對日作戦の重要な項目として、機会のあるごとに、わが本土空襲を高揚してゐるのを見ても分る。南から、北からまたは支那大陸から、敵は文字通り虎視眈眈だ。心わが草土を狙つてゐる。

國內でも最近敵の空襲を必至とみて、疎開やその他の防空対策に萬全の備へを整へつゝあるのは、心強い限りである。だが、たゞ



お見舞 虎の威を借りて暴動する薩さんへ

石川 遼介

「空襲、空襲」と恐れ、隠いてはならない。常に敵の動きを正しく知り、たゞ「言はれるやうに」待つるを待む「旺盛な士氣で、さらに「來らば、來れ」の構へを固めるのが第一である。

まづ、支那大陸からする敵の空襲企圖はどうか。即ち在支米空軍は、最近どういふ動きを見せてゐるか。大東亞戦争以前の在支米空軍は志願兵で編成されてゐたが、一昨年シエノートを司令官として正式の戦闘隊となり、さらに昨年三月十日には、第十四航空軍に改編昇格された。しかも昨年末には、重慶空軍の指揮権をシエノートに歸し、大陸の敵の空軍は米空軍指揮の一本柱となつた。

現在、その機数は約五百機で、そのうち第一線機は二百數十機に達してゐる。殊に昨年の夏、第六次ルンデ合談、即ちケベック會議以後は、重慶防衛の唯一の糧食源である印支空軍の増加に非常な努力を拂ひ、昨年末には既に月額一萬トン以上の軍需物資を空輸してゐたが、今秋には更に輸送機の数を増加し、月額二萬トンを目標にその増強に躍起になつてゐる模様である。

従つて、その第一線機の数も、本年末頃には倍増する可能性があり、その航空勢力は決しておとなることが出来ない。

また、敵が支那大陸で使用してゐる機種は、重慶には四機のB-24(リベレーター機)があり、中隊にはB-25(ミッチェル機)がある。殊にB-25は、最近對給糧取襲、また對陣地攻撃用として七十五ミリの野砲級の砲を機首裝備してゐる。

戦闘機は、だいたいP-40が主體となつてゐるが、最近では長距離高速のP-38(ライトニング、双発双胴)がある。さらにごく最近では米空軍の最新戦闘機P-51(ムスタング)が姿を見せるなど、アメリカが世界に誇る最近の新鋭機を盡く動員してゐる。

兵力は空中勤務者及び地上勤務者を合せて五十六千名に達してゐる。彼等アメリカ軍人は駐屯各飛行場の附近に居住してゐり、治外法權を擁護したといふ今日でも、アメリカ人にはアメリカの法律を適用し、殊にアメリカ軍人には取締りのためと稱して、アメリカ人憲兵五十六百名を配置し、これにあらゆる保護を加へてゐる仕來である。

殊に桂林相繼の空襲によつて、アメリカ人のみは支那民衆の餘念の苦しみをよそに、極めて苦難な生活をしてゐる。また、米支混合空軍にはアメリカ兵、支那兵が各々等分に入つてゐるが同能力同勤務者でも、アメリカ人

特別機見習 習士官名簿

特別機見習士官は昨秋、新たに設けられた特別の制度であるが、早くも 天皇陛下には御褒賞の賜へに深く御禮を垂れ給ひ、去る三月十九日、第二回特別機見習士官の卒業式には、東久瀨元吉閣下を御賓賓、機務局長に對し、機務局長を御下賜遊ばされた。陸軍機務局長候補者が機務局長の資格の光榮に浴したのが今頃が噴火である。若い機務はこの聖訓に感へ奉らんため、機務局長候補となつて大空に躍進すべきである。

特別機見習士官は、採用と同時に見習士官を命ぜられ、飛行學校で約六ヶ月間の基礎的教育を受け、次いで各飛行隊で更に約六ヶ月の實踐訓練を受け、飛行隊に出動してよい。

この機務を習得した機、少尉に任官するのである。

一、志願資格
大卒令による大卒部若しくは高等學校高等科、專門學校、高等師範學校、または大卒令、高等師範學校、專門師範令に依るものと爲したる卒業生、若しくは中等學校卒業證書を入手資格とし、修業年限三年以上の卒業生(唯特別科を除く)に在りしもので、昭和十九年三月三十一日に於ける年齢二十八歳未満の者。

二、願書の提出
志願者は志願書に戸籍抄本、身分證明書、卒業または資格證明書の關係書類を現住所管轄局長に五月十日までに提出のこと。但し戸籍抄本、身分證明書の各證明書が、願書提出までに合はざるときは、伊方考査または第二次身元検査の際、携行提出してもよい。

と支那人の供給には、べらばな差があり、食料や食は少の支那兵を視目に、アメリカ兵は窮乏した現在の重慶治下にあつて、なほ大國の生活を享受してゐる。

このやうなアメリカ兵の横暴、または支那軍に對する事變の干渉には、支那兵も強い反感を抱いてゐり、重慶は表面アメリカに敬意を示してゐるもの、アメリカ兵と支那兵の對立は日に悪化しつゝある實狀である。

機数、兵力の充實に従つて、在支米空軍の活動が次第に活潑になつて來たのも當然である。出撃機数は昨年秋頃、月平均五百機であつたが十二月には一千機を突破した。しかし一月にはわが陸軍のため機数の超過に陥り、一月には二、三百機程度しか出撃しなかつたが、最近では又その戦力を回復して月七百機程度に上昇してきてゐる。

目下のところ敵空軍は、勞せずして日本の國力疲勞を待つ主義をとり、南方國と帝國の輸送動脈の遮断に専念し、先づわが國の南方資源の活用を阻止することに努めてゐることは明らかな事實である。だが敵は、一方わが精緻な陸軍の機を遣はして、専ら戦力の保存培養に努めかたはら、十方餘の支那人苦力を使つて、支那東南地方に二十數箇の飛行基地を築造中で、これが完成すると、にはかに目標を轉換し、日本本土空襲を祖ぶのは想像に難くない。

即ち、昆明周邊を根據地として他に桂林、柳州、貴陽等に總計二十箇内外の有力な作戦基地を有し、さらに根據地として敵機、官自の正面、南軍方面に數箇の基地を計畫中で、編成基地及び南軍附近からはわが本土空襲の可能性が大きく、殊に警戒を要する。

マニラ侵入後、敵の中東太平洋艦隊司令官ニミッツは「われらの進取方向は、太平洋を中央突破し、支那大陸に上陸するの

だ」と發言して、その不逞な野望を明らかにした。即ち太平洋戦線的重要性と共に、また支那大陸基地航空の威力を重視してゐる證據で、従つて政治的、または戦略的にみた支那の地位は、最近非常に高く評價されてゐる。

また、敵がわが本土空襲のため、二年の年月と巨費を投じて漸く製作した虎の子の新鋭機超重爆撃機(スーパー・フォートレス)も當初の頃は、試験の結果もかなり不満足なものであつたやうであるが、その後、改良をつけてゐるから、そのうちには對日空襲用として大東亞方面に出現するであらう。その上六、七月以降の大規模軍事演習をめぐつて無慮してゐるルースヴェルトが、こんど支那戦線の利用に努力を拂ふことは想像に難くない。

敵戦術方面からみて、敵が在支米空軍に期待するのは、結局のところ『日本本土空襲』である。この點、在支米空軍の行動には、不斷に嚴重な監視を怠つてはならないと共に、一億國民は、空襲は必ずあるの覚悟で、心身共に常に防空決戦の準備をすることが何より大切である。

大本營陸軍報道部



わが軍に懸望された敵機の襲撃



コンソリデテッド B-24型 (リベレーター) 重爆撃機

ノース・アメリカン B-25型 (ミッチェル) 中爆撃機



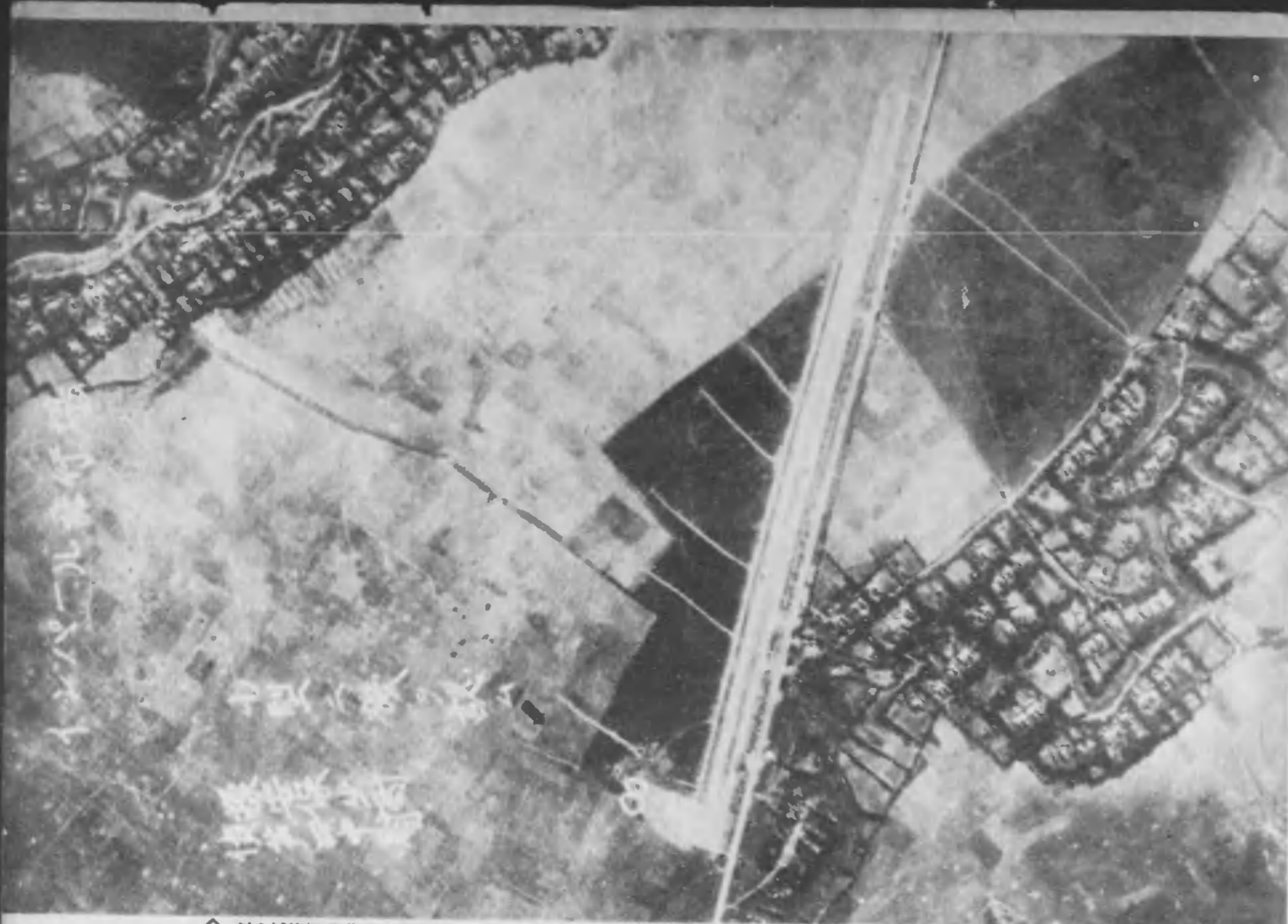
ノース・アメリカン P-51型 (ムスタング) 戦闘機



国民軍と 相対して 自軍インド 領内に突入す

緬印國境に布陣して反攻を呼ぶ英印軍米軍、重砲軍に對し、去る二月四日、敵の機先を制して南部緬印國境附近において斷乎野戰の火發を切つた自軍精銳は、今や國境全面にわたつて急進に戦果を擴大中である。まづアチン、アキア方面の英印軍に對しては、二月中旬シマラヤ盆地附近に英印軍第七師團を殲滅し、ついで中部國境チン丘陵地帯に進出し來つた英印軍第十七師に對しては、三月八日より攻勢を開始し、同下旬トング、テイアムの主力を猛攻、國境附近に殲滅戰を展開したが、二強力部隊は三月十五日インド國民軍と共にチンドウイン河を渡り、さらにインド國民軍を支援して三月十九日には國境を突破し、斷乎東部インド方面における敵反攻の策源地を殲滅中である

わが軍は敵英印軍第十四師の必死の抵抗を物ともせず、インパール平地を穿ぬちうつて進軍する敵第二十二、二十三師を猛追してインパールを目前にして殺到北部國境に蠢動する米軍との連絡線を切斷するとともに、實地インドを死守せんとする英軍の非望を根柢からゆり動かすとともに、一方祖國獨立を身をもつて戦ひとらんとするインド國民軍は、わが軍總指揮大臣の「國民軍の進軍する祖國インドの地は直ちにこれ悉く自由インド政府の行政下に置く」の聲明に獨立必成を目ざし、自軍の強力なる支援の下に一掃勝利の彼岸への進軍をつけてゐる



敵の航空前進基地インパール



敵陣地をめぐりて軍醫の巡視

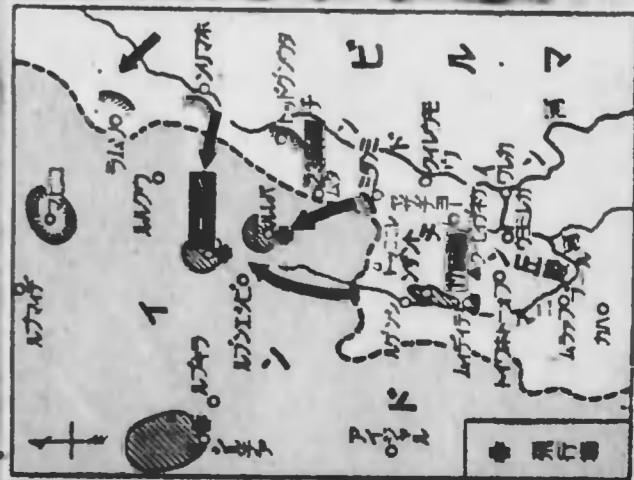


敵陣はさき日前にあり、遺棄するノミとするインド國民軍



わが地上兵器の猛攻に、もろくも火を吐く敵の機銃

國民軍にどんく／＼殺陣するインド兵





若者の海いた凜

輝く鎧の軍帽と凛たる軍服にも
まして、若人の血を躍らす憧れの
短剣に海軍生徒の魂はこもる
江田島に舞鶴に築地に、血肉の
兄弟も及ばぬ同期生徒の親情を分
ち合ひつゝ、これ
ら若人が根かぎり
切、礎を磨くは、
波浪高き大洋に
白雲飛ぶ大空に
見ん事動の華咲か
せ撃滅の戦史を受
けつがん、たい、
その爲

そのまじき精神
に
か
し
ま
し
て
一
切
を
断
つ
と
す
べ
し
と
す
べ
し
と
す
べ
し

⇩ 毎年行はれる分隊対抗試合と海軍学校の開校式。各種の器械競技に風
刺し肉離る自然衝が激しく、更に鋭れてのち止むの攻撃精神が表はれ
る。今日は東京海軍砲術学校を兼ね、根柢力力増えた力増の砲術部
隊が活躍した。海軍砲術学校

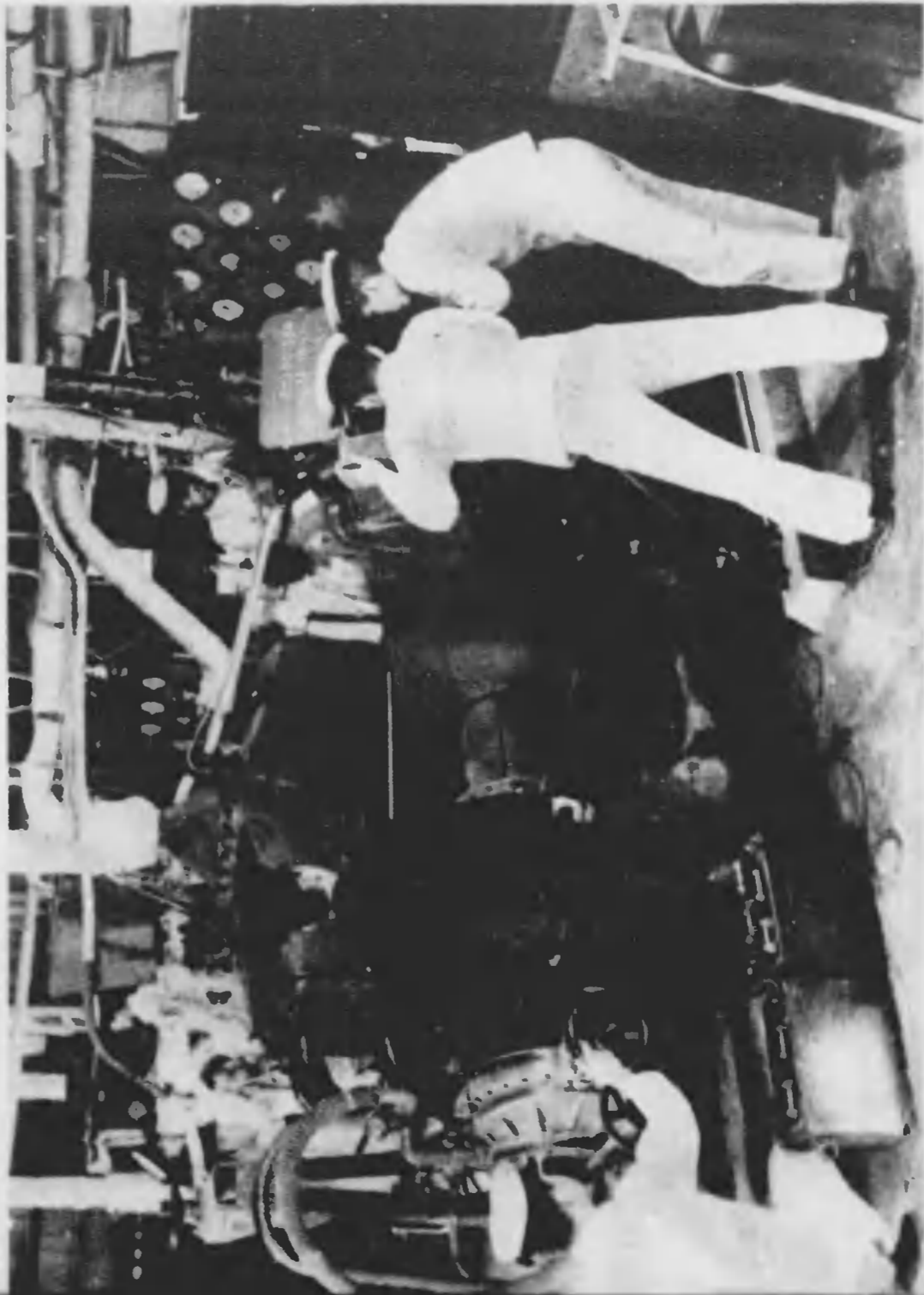


⇩ 飛行科と本校が最も主力をそとく学科の一だ。卒業生は陸軍砲術隊にぞ
くぞく大空に上つてゐる。いま前方の第二機は若狭湾に飛去らうと見れ
る某大尉のことときは同じくこの練習機で帰還した人なのだ。海軍砲術学校



昭和二十年年度
海軍諸生徒等
の募集要綱

⇩ 近代設備の整備をほころ本校ではあくまで海の科組軍人を養成するを目
的とする。海軍各機関にたいし込まれ本機関の旺盛精神は、科組へのはげ
しい関心をそそりたて、この訓練官にも訓練が積く。海軍砲術学校



兵艦校 海軍砲術校 海軍砲術校
年 齢 兵艦校 (自大正十四年十月二日)
海軍砲術校 (海軍砲術校)
海軍砲術校 (自大正十五年十月二日)
海軍砲術校 (自大正十五年十月二日)
海軍砲術校 (自大正十五年十月二日)
学 力 中卒以上、特別志了程度、海軍に
制限なし
出 発 期 日 四月十五日 (海軍砲術校) まで
試 験 期 日 身体検査 五月十五-二十五日
身 體 試 験 七月二十一-二十三日
口 頭 試 験 七月二十一-二十三日
試 験 科 目 国語、算術、物理、化学、
理科、物理、化学、
法 則 試 験 期 日 九月上旬
入 校 期 日 十月初旬

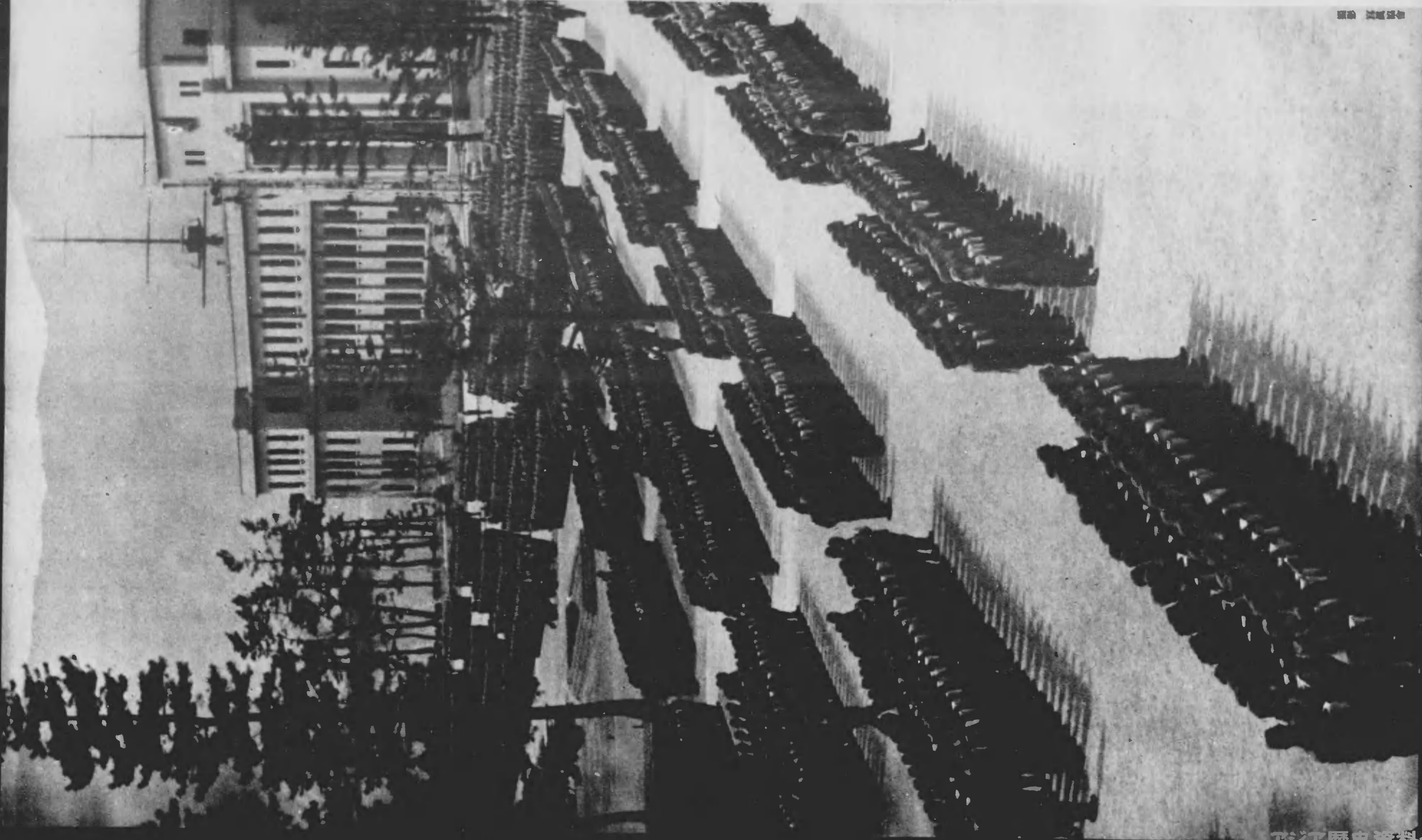
見習士官 海軍砲術校
年 齢 昭和十九年十一月三十日現在で満十九
二十八歳 (但し既に海軍に召募中の下士官、兵の
ものは四十年未満とし、海軍砲術の職階生または
海軍砲術志願者は二十八歳未満)
志 願 者 資格 見習士官 (海軍砲術) 1、軍醫、
薬劑、技術、自科 (砲術、砲術)、主計、大
隊令による大尉の職、砲、砲術に二年以上
在學したもの。2、海軍砲術、海軍砲術による大
隊令による砲術、砲術、砲術に二年以上在學したも
の。3、海軍砲術、砲術に二年以上在學したもの。
出 発 期 日 四月十五日まで
出 発 年 級 1、志願者 (戸籍抄本) または戸籍
事項記載簿 (戸籍抄本) 海軍砲術校の卒業または在
學證明書 (戸籍抄本) 海軍砲術校の卒業または在
學したものと、官廳に在學中のものは海軍砲術、砲術に
二年以上在學したもの。2、海軍砲術、砲術に二年以上
在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學したも
の。3、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍砲術、
砲術に二年以上在學したもの。4、海軍砲術、砲術に二年以上
在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學したも
の。5、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍砲術、
砲術に二年以上在學したものである。6、海軍砲術、砲術に
二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。7、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。8、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。9、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。10、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。11、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。12、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。13、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。14、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。15、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。16、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。17、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。18、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。19、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。20、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。21、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。22、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。23、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。24、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。25、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。26、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。27、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。28、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。29、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。30、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。31、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。32、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。33、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。34、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。35、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。36、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。37、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。38、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。39、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。40、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。41、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。42、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。43、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。44、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。45、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。46、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。47、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。48、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。49、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。50、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。51、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。52、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。53、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。54、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。55、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。56、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。57、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。58、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。59、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。60、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。61、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。62、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。63、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。64、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。65、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。66、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。67、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。68、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。69、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。70、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。71、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。72、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。73、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。74、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。75、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。76、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。77、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。78、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。79、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。80、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。81、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。82、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。83、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。84、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。85、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。86、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。87、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。88、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。89、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。90、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。91、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。92、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。93、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。94、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。95、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。96、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。97、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。98、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。99、海軍砲術、砲術に二年以上在學したものは海軍
砲術、砲術に二年以上在學したものである。100、海軍砲術、砲術
に二年以上在學したものは海軍砲術、砲術に二年以上在學した
ものである。

この日、本軍中隊の...
 入隊... 一、...
 二、...



櫻花

海軍兵隊が東軍から江田島に移されたその年、被定員...
 とする数千の... 軍神所... 佐の、佐久間... 近頃は...
 ... 江田島の... 如何、を... 身につけるのである。海軍兵隊



シカゴの女性も 医者さまに

シカゴ大学
シカゴ大学



病室の防犯警備員、こども病室
本館に勤務を始めています

シカゴの女性があらゆる職業部門へ進出して
いることは先頃紹介いたしました。こん
どはシカゴ大学女子学生生活のそ
ろいひをみせよう
こころは世界に冠たるわが軍医学校の
若手や優秀な現職教授の指導のもとに、
現職人医学生が毎日一生懸命勉強して
います。その中にはインドネシアの女性も
たくさんいて、醫學への熱意と研究に
いそいそと励んでいます。むづかしい
基礎材料を確保して、いよいよ
研究に打ち込む女性たちの理想にか
がやくには、やがて卒業のあかつき、
問題は私たちの手で救はうとの強い心
が、うづばつと燃えてきます
編者 シカゴ大学女子学生生活
編者 シカゴ大学女子学生生活
編者 シカゴ大学女子学生生活

各地に特有な各種の熱帯病は、彼女ら
のなまじき研究を待っています。 醫學教育

心臓の解剖は、科長に指導された彼女たちの
まありくひろげられた心臓診断による臨床講義

女子学生は、科長に指導された彼女たちの
まありくひろげられた心臓診断による臨床講義



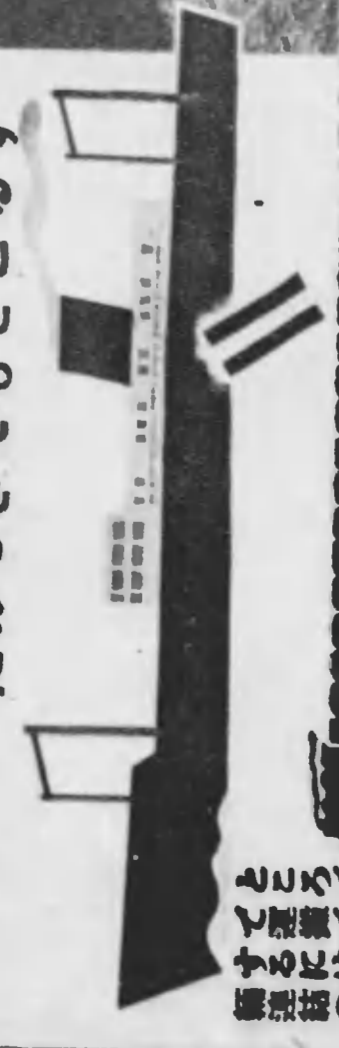
編者 シカゴ大学女子学生生活
編者 シカゴ大学女子学生生活
編者 シカゴ大学女子学生生活

納獻は行旅にめたつ勝

運もつあは料原
戦ばれけな来でん
ぬらなはと力

な員工 **糧食や品需軍**
げゆに滑円が送輸の
も産増の機行飛

保確を活生のれわれわす
だのるもとこ



ところで二〇〇〇トンの貨物船
で運んでくる石炭を列車で輸送
するには一五トン積貨車三十五
編成の五列車を要する

沿岸地内たつとよに船船てまま
のたつなにとこぶ運て道陸は物貨の
たし増強に更は量差輸のそて

るあが要必の化強限制行旅に、こ

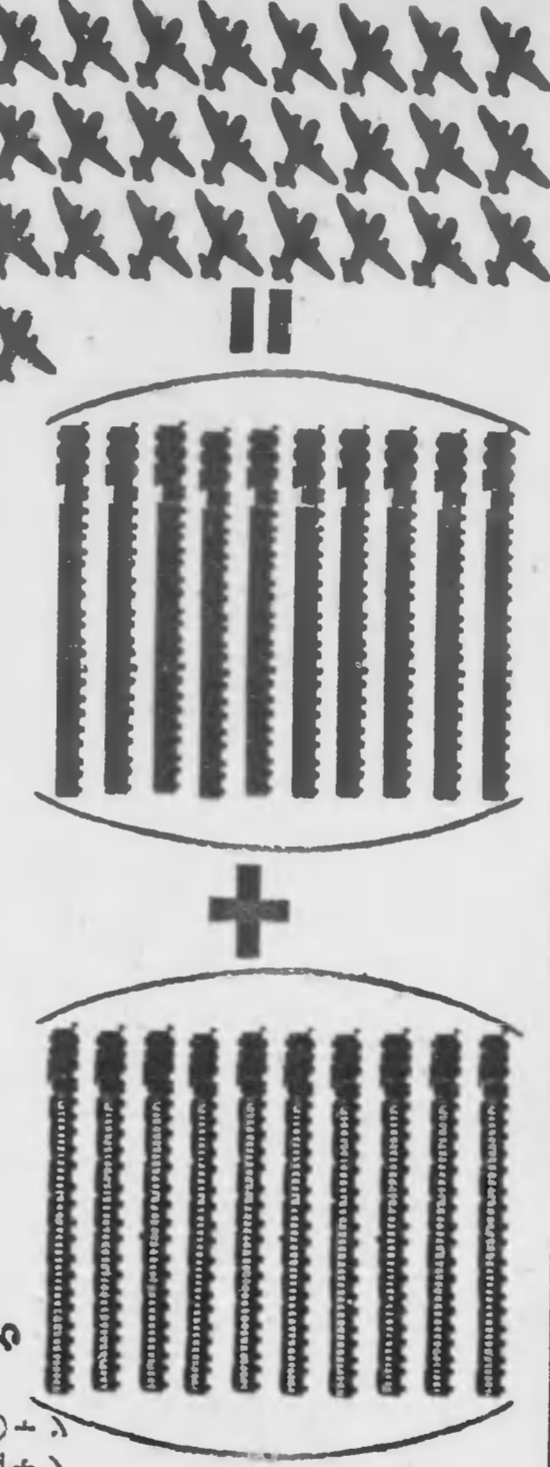
飛行機 飛行機一機をつくる
ためには約

- 石炭 二五〇トン
- ポークサイド 三五トン
- 鐵礦石 二五トン

を要する。これを十五トン積
みの貨車に積むとすれば約二
十輛を必要とする(石炭はかた
水力発電を二割として)



いま、かりに旅
客列車十本をへ
らし、その代り
に五十輛連結の
貨物列車十本を
走らせても、飛
行機約二十五機
をつくる原料し
か運ぶことはで
きない



四月二日から、旅行は内陸外陸を問はず思
ひ切つた制限をかけることになりました。なぜ
こんなに制限しなければならないかは今更いふ
までもないことですが、先づできるだけ早く、
しかも多く輸送へ飛行機を弾丸を發すること、
そのためにはこれを運ぶ原料や資材を早く工場
へ運ぶこととしてさらにこれらの原料資材を
飛行機や弾丸にする人々を毎日迅速に職場に送
ること、防衛上の立場から疎開輸送を急速に進
げること—この四つの重要な理由からです。

水質にその大業をみてゆくことはいかたしませ
ず、これは死にたい百キロ以内の旅行
をする時は、その日の乗車券發
行を制限し、また百キロ以上の旅
行をする時は、その理由によつて警備員など
(官公吏はその職務の關係) から説明書をもらつ
て、それによつて切符を買ふことになりました。
しかし、この期間中へならないとは、客車や機
度に制限しますので、説明をして買った人でも
ただちに切符を買へるとは限らないことです。

召集令状や徴用令状をうけた人、軍務官など
で軍務官が出張を命ずるやうな時は、警察の
説明は要りません。ところで私用ではどの程度
の理由なら説明がもらへるかといへば、親の死
の時のやうな、つびきならぬものだけに
限られました。
遊樂買出し 異なる遊びのための旅行や買出し
は嚴禁されることは勿論ですが、
一方、都會の人々の食生活を考へ
て食料發列車については、特別の考慮が例は
れず

學生の時
省、其他
學生生徒、勤勞者
などが休みで歸
省することや、ま
た勤勞者、調
練などで旅行する
こと、その他各



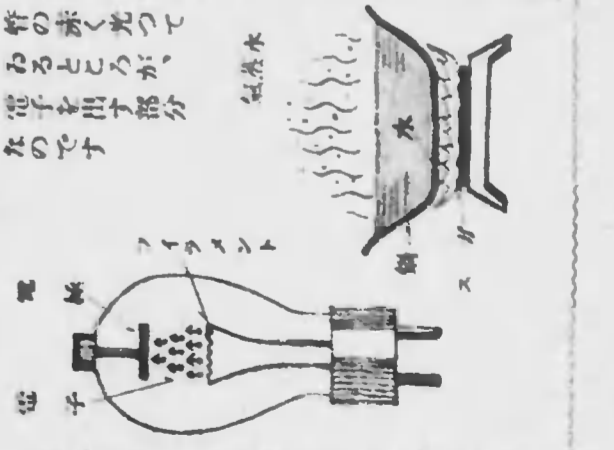
種の大会や總會などに出席のための旅行、陣中
講義のための旅行することなども、今後一年間抑
へられ、または制限されることになりました。
通勤者の 通勤を円滑にするためには、時差
のためには 通勤をするやうにしたり、時に上
りして學生生徒の始業時刻をくり上
げくり下げ、二キロ以内の定期券は發賣を中止
し、詳細距離のみちが、時や停留所を整理し、
その他住宅の交換、寄宿舎の整備、勤務者の配
置を適宜にし、労働機用地理的及考慮も加へ
られます。また通勤時間における普通乗車券の
發賣は制限され、長距離通勤になるやうな疎開
は規制されます。
急行列車 軍力物資をいこぶために特別急行
列車や急行列車、一等車、二等車
などを撤去することは當然の措置
ですが、また二等車も撤去をぞいて撤去され
ます。また警察急行列車を全撤去しますので、長
距離の重要な任務の旅行者に対しては急行列車
に押する列車がでます。
手荷物 手荷物(チヤム)の制限は撤去さ
れました。それですべて手荷物と
するわけですが、すべて旅行はで
きるだけ荷物は持たないことにしたいものです
。
疎開者の 疎開はできるだけ早く完了せねば
なりません。そのためには旅客制
限で浮いた車で、疎開のための特
別列車を仕立てるなど、特別の考慮を都ふこと
になっておます。
定期券 定期乗車券の發賣は制限されま
す。これは定期券を利用する買出
しなどをふせぐためです。したが
つて定期券を買ふためには、勤め先の会社や工
場などの通稱證明が自然必要となつてきます。
自動車 業余自動車の停留所を少くしたり
また運轉回数も少くなりました。
またタクシーやハイヤーなどは、
重要な任務に従事する車のはかには禁止されま
すが、妊産婦や病人などを病院にはかぶ車は残さ
れます。自家用の自動車がきびしく取締られる
ことはいふまでもありません。また陣中員の家
族の乗用車券が一時停止されるのも勿論のこと
です。
●なほ、本年一月二十三日發賣になつたさらに、定期
買出しは四月二日から、郵業のはと四割(交通費をふ
くむ)の額上げとなりました。
輸送力の如何は運送能力にひびきます。輸送

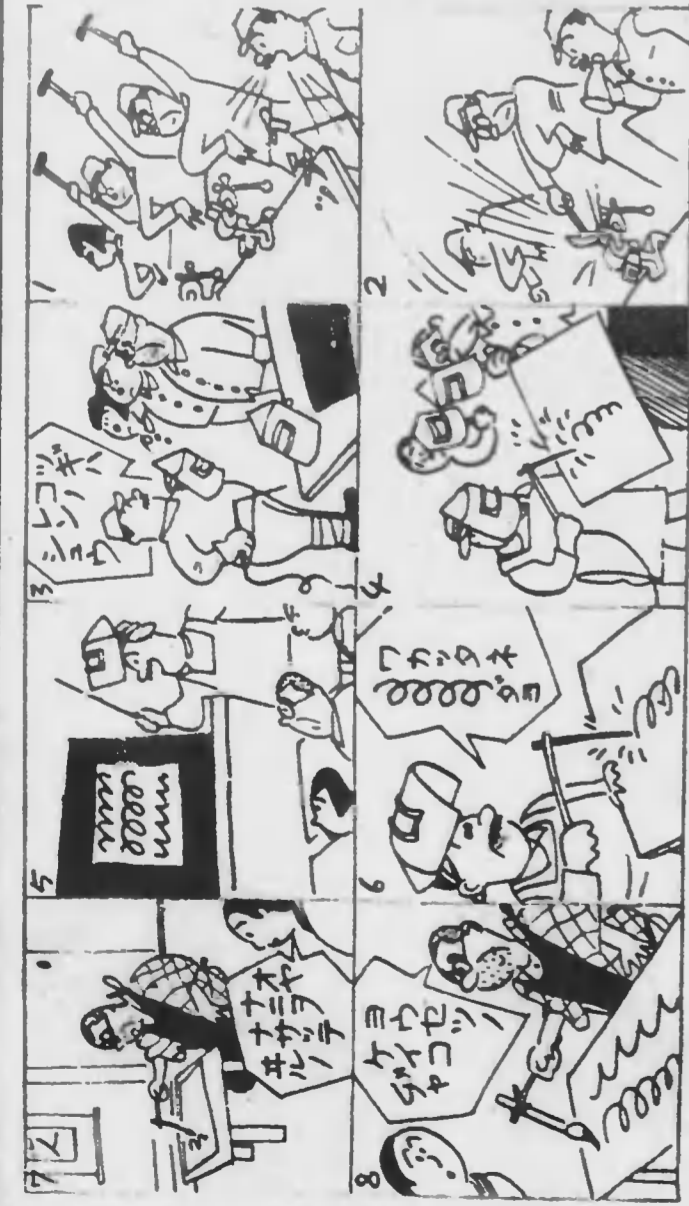
科 學 真空管

電力増強のために政府がどんなに心を砕いても
どんな組織をとつても、その實をあげるかどう
かは國民の覚悟一つでまします。わたくした
ちはわが國の現情をよく考へて、自分の旅行に
さらに深い反省をしようではありませんか

電燈から、蓄電池から、蓄音器から、活動寫
眞などを發明して一躍、世界の發明王といはれ
たエヂソンをみなさんご存じでせう。その發明
王エヂソンにも、只一つ、發明の過程を見つげ
出してをりながら、遂に發明に成功しなかつた
ので有名になつたものがあります。それが真空
管です。
エヂソンは、自分の發明した電球の中に、も
う一つ電球を入れこれに電池を繋ぐとそこに
電流が流れることを發見しました。この電流は
フィラメントと稱してあるので、加熱されてお
るフィラメントから電子が飛び出しているとい
ふことので分つておなかつた當時では、その電流
に電流が流れるといふことは全く不思議なこと
でした。エヂソンはこの不思議な現象をはじめ
て發見しましたが、そのくせ、それが今日の眞
空管の祖緒とならうとは、全く気がつきません
でした。
しかし、エヂソンの失敗は、その後、英國の
フレンジン博士が解決して二極真空管を發明し
アメリカのド・ホーリ博士が三極真空管を發明
して今日の真空管の基礎を作りました。
皆さん、鍋に水を入れてガスで熱すると水が
沸騰して水蒸気が水面から立ち昇るのは知つて
おますね。あれと同じで、金属線に電流を流し
て熱すると、金属線から電気を帯びた電子、
つまり電子が飛び出します。これがエヂソンの
見つけた不思議な現象でした。
今日、ラジオが真空管で働くものであること
を知らない方は、人もありますまい。あの真空
管の赤く光つて
おるところが、
電子を出す部分
なのです。

真空管はラジオの心臓として、電時の私達に
とつて絶対に必要なものであるばかりでなく、
軍艦も飛行機も戦車もみんな真空管で動つてお
るので、最近、同盟になつたラジオ・ロケー
ターもたくさんの真空管で働くのです。
電燈ともいわれる現代では、真空管は、
弾丸に劣らず大切なのです。





弾指手

科学 職 川

杉 杉 「お隣の畑に負けないやうに、科学的に研究して！」

横 横 「わたしだつて負けるもんですか」

おき、お前、そのモンへは？」

「えい、お前だのズガンをもらつたよ」

おかつた!

農家の野原、農夫の肥後... (Text continues with a dialogue about farming and fertilizer)

靴音

五十名ばかりの聴衆がめいめい静かな姿勢で、埋めの人を眺めてゐた。埋上の彼は戦線の報告をかねた、日本人である以上は身にしみて聴かねばならない話をくりかへした。

聴衆は東京〇〇組合で、四、五十代のが大半であつた。十日間の鎮成期間の七日目にあつて、街の騒音をまじしく隔絶した或る閑静な寺院が、鎮成道場にあてがはれてゐた。

彼は煙草をくはへて聴いてゐた。あくらくをかいてゐた。筆毛を接しながら聴いてゐるのもあつた。鎮成中らしいまじい空気が、どこにも感じられなかつた。

埋上の彼は、不愉快を述べた。話は二時間近くつづいた。話が漸く終りにさしかつた時、彼はちよつと感嘆を正した。そして、

「長くも...」

と、言葉を置いた。そのあとにどういふ言葉がづくか、すくたれにも判ることだ。しかし、それ

でも聴衆は依然としておさまるも止まなかつた。

—何が鎮成だ？ この人達は鎮成に名を借りて、今後の自分達がどうしたらあまり損をしないで暮らせるかと、いまだにそんなことを話合つてゐるのではないか。

さういへば、この人達の類には、永年辛業な方法でたなきあけた浮世の味が、無慈悲に染めつてゐた。

彼はその後、地方の或る市の立派な公會堂で、前線の話をした。話が終りに近づいて、

「長くも...」

と言ひ、ちよつと言葉を切つた。すると、ざあつと講堂の床板が鳴つた。百人近い靴音が同時に、びたつと合はされた轟音であり、曲切れのよい靴音の一つの氣合となつて、埋の彼の胸に響いた。

そこには日赤の制服を着た女性が百名近く、聴いてゐた。



四月常備會

決戦非常措置が次々に實施されてゐます。陽春四月、生活の一切をあげて戦力増強に邁進し、米英美艦に突進させよう。

一人暮らし増産に挺身すること

殊に女子はこの際一段と奮起し、進んで挺身隊に加入し、軍需工場等で働きませう。

空襲への不斷の準備を怠ること

不意の空襲に打撃つにも不斷の準備が大切。殊に疎開は、送る方、受入れる方も親身になつて世話し、整々迅速にやり遂げませう。

私事の旅行は一切やめること

七頁の記事をよく読んでこの旅行に對する考へ方を徹底的に切替へませう。

空地は餘さず増産に役立てること

食糧は他人にはかり頼らず、自ら耕すことゝ空地を耕しませう。また疎開も昨年の倍は増産させませう。

生活を徹底的に簡素にすること

國民即兵士、銃後即戦場です。嗚呼、ひたひた簡素生活を確立させませう。

果戦のられぬ うよけ續にらさ

本誌の第百七号(二月二日発行)でお知らせしました二月十八日からの三週節選は、家庭からだけでなく、一日五〇萬キロワットの電力が呼び上がったといふ大戦力を収めて、三月十七日に一ヶ月間の期間を終りました。

一ヶ月間に皆さんの節電が生んだこの一五〇〇萬キロの電力で、戦艦機を造つたとすれば、約一五〇機が飛立つこととなります。

このほか軍需工場などで一月十三日から二月二十九日まで行はれた節電の戦果二六〇〇萬キロを爆撃機に換算すると約六十五機に上ります。つまり**戦艦機三百十五機**が銃後から送り出されたこととなります。

手まめに消した一燈がこんな大戦果を上げたことを思ひ、今後も暗い電燈の下で戦ふ心を明るく持つて働からではいませんか。

輸送船行進歌

行進の分調にて、力強くJ=112-116

原稿提供 丸船運船局

戦争ふかく立ちこむる
海上無し船運は
日の丸高く登々
征くや紅海の幾千里
あゝ決戦に突きにはよ
花なり われら輸送船

風を違き船を衝き
敵艦の群や敵機
構船隊組ぶ北南
待場守りて取勝す
あゝ前線のつはもの
母なり われら輸送船

撃ちてしまふ烈々の
日本船員が
生死を越えてただ一筋
使命に拘すその勇
あゝ大東亞運送の
老ぞ われら輸送船